

福島県医療審議会保健医療計画調査部会 議事概要

日時：令和6年10月29日（火） 13：15～13：55

場所：本庁舎4階 415会議室

出席委員：委員12名中10名

（石塚委員、小汲委員、河野委員、齊藤委員、佐久間委員、佐藤（勝）委員、佐藤（博）委員、高野委員、長谷川委員、星委員）

議事概要：

（1）第8次福島県医療計画の進行管理（試行）について	
事務局 石塚部会長	<p>【資料1及び1-1について説明】 （各委員から意見・質問等なし）</p> <p>事務局で案に従い医療計画の進行管理を進めていただくようお願いする。</p>
（2）その他	
<p>① 第8次福島県医療計画の周知について</p> <p>② かかりつけ医機能報告制度の概要について</p> <p>③ 新たな地域医療構想の検討状況について</p>	
事務局 齊藤委員	<p>【資料2～4について一括で説明】</p> <p>新たな地域医療構想の論点の案の中で方向性、「限られたマンパワーにおけるより効率的な医療提供の実現」は非常に重要な命題であることは、国全体のものだと思う。医療DXや遠隔診療は、福島に合った形で進めていかないと、国がこういうものだとか、大資本が入ってきてからでは、なかなか福島県独自のやり方が難しくなってしまうような気がする。限られたマンパワーにおける医療提供の実現に向けて、県は、独自の分科会や方向性をつけるような会議、協議会等を今後つくって取組を進めることはあるか。</p>
事務局	<p>齊藤委員がおっしゃったように、限られたマンパワー、本県においては殊さらということになる。また、広大な県土を有しており、医療DXを活用した診療の推進というのが非常に大事になってくる。それに焦点を当てた協議会等という話だが、現時点では、そのための検討会まで考えが及んでいないところ。今後の医療DX、遠隔診療の推進において、いただいた御意見を参考に検討していく。</p>